



さとう やすこ
佐藤 康子さん (69)
子どもセンター
「こもロッジ」館長
(配属年数5年目)

「こもロッジ」は、
大勢の子ども・保護者
に愛され続けています

こ もロッジが開所して、ち
ょうど10年が経ちました。

10年前までは、現在の人権セ
ンターの1階を児童館、2階
を子育て支援センターとして
運営していました。平成19年
4月に、2つの児童館を統合
して、現在の「こもロッジ」
が誕生することに。

子 育て支援センターと児童
館の機能を併せ持ったこ
もロッジは、0歳から18歳ま
での子どもとその保護者が利
用でき、開所時から大勢の
皆様にご利用いただしていま
す。48年間、子育て環境に触
れてきた中で、昔と今とで子

育ての仕方に変化してきてい
ることは、昔よりも他人との
関係性を持たず子育てする方
が目立つことです。例えば、
近所や親せき、地域に頼らず
子育てをしているなど。子ど
もは、人との関わりを持つこ
とで成長していきます。子育
ては、親にとって色々な悩み
を抱えます。

こ もロッジは、子どもの成
長のサポートと、保護者
へのサポートを大切にしてい
ます。子育ての悩みをスタッ
フが相談にのったり、保護者
同士で話す場を提供してい
ます。

「人は、人のなかで人にな
る」という言葉のように、大勢
の人の中で育つことが大事で
す。なので、こもロッジは、子

専門学校を卒業後、市立保育
園で保育士として勤務。これま
でに保育園、児童館、こもロッ
ジで勤務し、子育て分野の仕事
を48年間にわたり従事。

休日は、洋服をつくったり庭
の手入れ、料理をするなど、常
に何かに没頭していることが
好き。

小諸の 素敵な 子育て支援



- ①毎月開催している「誕生会」は、大勢の皆様
が集まり、スタッフが考案した独自の遊びで
楽しい子育て空間を提供している。
- ②子どもにとっても心を寄せる存在である館長。



育てを頑張る皆さんにとって、
あって良かったと感じてもら
える施設をめざしています。

私 が保育園の園長をしてい
た当時見ていた子どもたち
が、高校生になってこもロッ
ジに来館された際、私もそ
の子どもたちもお互いに顔を
覚えていたことは、とてもう
れしい出来事で人との関わり

が持てたからだと気づきまし
た。こもロッジのように0歳
から利用でき、子ども・保護
者・こもロッジスタッフのみ
んなで楽しく子育てができる
環境は小諸の魅力です。利用
者から東信一の施設と言っ
ていただいたことも。

ぜ ひ皆さんには、子育てを
苦勞と思わず、楽しんで

ほしいと思っています。こも
ロッジは、皆さんの子育てを
手助けし、一緒に子どもの成長
を見届けさせていただきます。
皆様のご利用をお待ちして
います。